

# 国会闘争速報

2006年12月10日 第36号

発行：全国労組交流センター

東京都台東区元浅草 2-4-10 五宝堂・伊藤ビル5F

TEL 03-3845-7461 FAX 03-3845-7463

kokkai tousou@yahoo.co.jp にアドレスを送ってください。連日、「国会闘争速報」をメールします。

## 「森越はクビだ」「闘う私たちが日教組だ」

### 日教組集会1万2千人／本部の屈服を弾劾／闘いの熱気あふれる

#### 12日夜(全国連絡会の集会)、14日(11・5実主催の国会行動)に総結集を

12月8日、「教育基本法改悪 第二次集会では、森越委員長が阻止！ 日教組緊急集会」が行われ、全国から1万2000人の日教組組合員が集まった。集会は16時45分から18時から2回、それぞれ30分ずつ。集会は16時45分から18時か

ら2回、それぞれ30分ずつ。集会は16時45分から18時か

ら2回、それぞれ30分ずつ。集会は16時45分から18時か



う私たちが日教組だ(写真上)。いたるところから声があがった。森越は組合員に謝れ「国会闘争方針を出せ」。とりわけ座り込みを続けてきた組合員の怒りが爆発する。当然だ。「朝まで生テレビ」で教

を攻撃した時、森越は「あろうことか「すみません」と謝った。しかも座り込みを続ける組合員を「あれはうちの人たちではない」と冒涇した。ところが森越は、組合員を批判しはじめた。「日教組は応援に駆けつけた人に野次を飛ばすのか」と言われました。今日もこれから国会請願デモがあります。足を引っ張らないでください。」

「足を引っ張っているのはお前だ！」

「委員長は国会前に来い」「本部は座り込みの指示を出せ」。大ブーイングが会場からわきあがり、大きな野次が飛んだ。

中村書記長が「情勢報告」で提起したのはただ一つ、「世論を盛り上げるための全戸ビラ入れ」だけだ。「国会闘争はなぜやらないんだ」の声があがった。

#### 国会揺るがす長蛇のデモ

次々と国会デモに出発した。国会前では、座り込み行動を続けてきたリレーハンスト団や東京教組など、総勢1000人を超える労働者が待ち受けた。「国会前に駆けつけ、廃案まで闘いぬこう」。トラメガの音が響き渡り、日教組のデモ隊がともにシュプレヒコールをあげ、手を振り、声援を送った(写真下)。すごい迫力だ。闘うエネルギーがほとばしる。

日教組本部の屈服があらわになる中で、教基法改悪を阻む闘いと、闘う日教組を再生する闘いは、完全に一つの闘いであることがはっきりした。教育労働者は、教基法改悪阻止・闘う日教組再生へ、断固闘いぬこう。

行動予定は裏面に。



# ハンストが闘いを牽引 万余のデモ隊にエール

12月8日、国会前は朝からにぎわった。北教組は400人の隊列で座り込んだ。リレーハンスト者は何度もシュプレヒコールと抗議集会を行った。ハンスト者が多数でタスキが足りない状態だった。

ハンスト提起者Fさんが「誰かが始めなければいけないと思い、10月17日からリレーハンストをはじめた。ここ



まで大きくなるとは思わなかった。本来はゼネストをうつべき課題だ。私を体をはって改悪を止める」と発言した。また、全国の闘う教育労働者が呼び

かけた「山猫くらぶ」も集会や座り込み、内閣府要請行動をたたかいぬいた。

北教組の独自集会では「我々の武器は授業で直接子どもたちと接していることだ。だが最大の武器はこうして闘いの場で団結していることだ」「今まで毎日雪のなか朝ビラをやってから通勤した」「毎日交代で街宣車をまわした」と熱意あふれる報告が続いた。

18時ごろから2時間以上に渡つ

## 国会前 の発言

12月8日

● 動労千葉・後藤さん：教基法改悪を止めていけるのは労働者の団結。闘う労働者が団結すれば、自公など吹っ飛ばせる。国鉄分割民営化攻撃も動労千葉は団結で吹っ飛ばしてきた。それに比べてJR総連は私利私欲しか考えていない。国労も本部が国労を解体しようとしている。なんとという姿か。動労千葉は全国の労組を組織してたたかいてつくる。14日、国会前に総結集を。

● 三浦半島教組・Sさん：日教組の森越委員長は絶対に許せない。私たちはやむにやまれぬ思いで座

てデモ隊が国会前を通過した。ハンスト座り込み隊とエールの交換。デモが終わった人も次々とハンスト隊のもとに集まっ



国会見学の子どもたちも一緒にコール

た。勝利を実感した。盛り上がりが大きかった。本当に大変な盛り上がりだった。勝利を実感した。

り込みや様々な行動に立ち上がってきた。やっと闘いがピークを迎えたときに、右翼の追及に対して森越がへらへらと「すみません、もうしません」と。こんな委員長はクビだ。我々闘う現場教育労働者が日教組だ。私たちの力は決して小さくない。闘いを発展させれば改憲も戦争も阻止し、安倍も倒せる。

● 被処分者・Nさん：授業で「今正しいことは将来変わるかもしれない。例えば、戦争反対という常識もたった60年前にはそれを言ったら投獄されたのだ」と教えたい、このことを校長に申し出た。申し出ないと処分の対象になりうる。校長は「その例は見解の相違があるので話してはならない」と不許可になった。日常的な教育活動の言動

### 行動予定

- 国会前座り込み
- ハンスト者、連日の9～18時
- 東京教組、連日の16～18時
- 都高教、連日の14～16時
- 全国連絡会、14～15日の9～17時
- 百万人署名運動、11～15日の正午～16時
- 12日（火）共謀罪阻止の国会前行動、正午～17時（主催：組対法共同行動）
- 緊急院内集会 16時半～17時半・参議院議員会館第1会議室、18～19時・国会前集会（主催：全国連絡会）
- 13日（水）17～18時、「ヒューマン・チェーン」
- 14日（木）14～19時、教基法改悪・共謀罪阻止の国会行動（主催：11・5労働者集会実行委）／18～19時、国会前集会（主催：全国連絡会）
- 15日（金）教基法改悪・共謀罪阻止の国会行動（時間未定。主催：11・5労働者集会実行委）

がすべてチェックされる。教基法改悪はこれが全国に広がる。絶対阻止しよう。職場での抵抗闘争が同時に大切。不起立・不服従を全国でやりましょう。

● 被処分者の会・Kさん：政府は今週中に採決をしたかったが我々は阻止した。森越委員長は座り込みをやめた。しかし私たちの闘いがあるから東京教組も都高教も座り込みを続けている。私たちは国会前だけではなく職場で話し込んでいます。強行採決を阻止できるのは日教組の現場の仲間だ。万余の闘いを本当に実現しよう。